

道銀SDGs私募債発行企業のご案内

弊行は、下記のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	北海道クリーン開発株式会社 第2回無担保社債 (北海道銀行保証付)
発行額	5千万円
発行日	2024年2月29日
期間	5年
資金使途	事業資金
寄付先	公益財団法人 アイヌ民族文化財団 ウポポイ(民族共生象徴空間)の運営主体。アイヌ語やアイヌの伝統文化の保存・振興、アイヌに関する知識の普及を通じ、アイヌ民族の誇りが尊重される社会の実現と多様な文化の一層の発展を目指します。

発行企業概要	
企業名	北海道クリーン開発株式会社
設立・創業	昭和52年4月
所在地	苫小牧市寿町2丁目3番14号
代表者	代表取締役 伊部 廣明
資本金	1千万円
業種	ビルメンテナンス業
ホームページ	https://www.h-c-k.jp
事業内容・SDGs取り組み等	昭和52年にビルメンテナンス業として設立した企業です。苫小牧市に本社を置き、清掃管理・警備保安・設備管理・環境衛生管理など総合ビルメンテナンスサービスを幅広く提供しています。
企業からのメッセージ	当社は昭和52年の創業以来、ビルメンテナンス業として、お客様や地域の方々のご支援ご理解を賜り、管理数も約500件となりました。これからもお客様にとっても社員にとっても「より安全で快適な空間の創造」を目指して、邁進し続けてまいります。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。